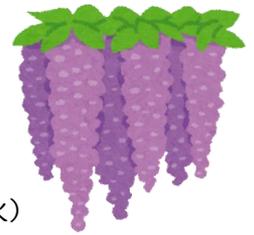




学校図書館だより



No.2 2024.5.7(火)
小鹿野町立小鹿野中学校 図書室

連休中は充実した時間を過ごせましたか？本を探すだけでなく、気分をリフレッシュしたいときには、ぜひ図書室へ足を運んでみてください。実は、読書にはストレス軽減効果があるんですよ♪

■今年度の課題図書を紹介します！



ノクツドウライオウー靴ノ往来堂

佐藤 まどか【著】

突然、家業の5代目店主候補だった兄が消えた。シューズデザイナーを夢見ていた夏希は、靴職人として100年続く老舗靴店を継ぐべきか、悩める日々。そこに、クラスのイヤミ男、佐野宗太がひょんなことから急接近！さて、夏希の運命は…？



希望のひとしづく

カラブレーゼ, キース【著】/代田 亜香子【訳】

この町で、ふしぎなことが起きている。古い井戸がいきなり、願いをかなえてくれるようになった。理由を知っているのは、三人の中学生だけ。アーネスト、ライアン、リジーは、世界をよくする方法なんか知らない。だけど、世界のかたすみで、みんなに希望をあげることはできる。一度にひとつの願いをかなえることで…。



アフリカで、バッグの会社ははじめました—寄り道多め仲本千津の進んできた道

江口 絵理【著】

人の命を救う仕事をしたい、と願いながら、夢をあきらめたり、思いがかなわなかったり。それでも、いつだって彼女は前を向き、歩きつづけました。アフリカ・ウガンダでバッグ工房を立ち上げて、バッグづくりを通してアフリカ女性を支援する社会起業家・仲本千津さんの、これまでの迷い多き道をたどる“進路決定”ドキュメンタリー。

5月の特別展示

ドイツ名匠のヴィム・ヴェンダース監督作品、主演を役所広司さんが務めた「PERFECT DAYS (パーフェクトデイズ)」が、アカデミー賞国際長編映画賞にノミネートされました。この映画は、東京・渋谷でトイレの清掃員として働く平山という男の毎日を静かに追っていくというストーリーで、主演の役所広司さんが実際にトイレ清掃員のレクチャーを受けたうえで、トイレ清掃を行ったことでも話題となりました。

今月の『さ小鹿』では、「無言膝つき清掃」の実施と共に、東京ディズニーリゾートや羽田空港の清掃についても触れられていました。今月図書室では、「世界一清潔な空港」に4度輝いた羽田空港で働く、カリスマ清掃員新津春子さんの著書『人生を動かす仕事の楽しみ方』と鎌田 洋の著書でディズニーランドの清掃キャストの感動物語を描いた『ディズニーそうじの神様が教えてくれたこと』を展示しています。他にも片付けに関する本を展示中ですので、この機会に家族と一緒に読みながら楽しく片付けを学んでみてはいかがでしょうか？



🍀 図書室からのお願い 🍀

小鹿野町立図書館分室では、マンガや雑誌の貸出も可能です。
これらを学校で借りた場合は、必ず家に持ち帰って読むようにしましょう。